

AISF ネットワーク

ラクーン会

第1回日韓合同ワークショップ「21世紀東アジア研究フォーラム」

関口グローバル研究会

～ 第 1 回日韓合同ワークショップ～
21世紀東アジア研究フォーラム

2001年10月23日（火）午後6時より、SGRA・渥美財団と韓国の21世紀日本研究グループ・未来人力研究財団の共同プロジェクトである、第1回21世紀東アジア研究フォーラムが、韓国京畿道陽平にある未来財団修練館大会議室で開催されました。まず、最初にSGRAの嶋津忠廣運営委員長から、SGRAについての説明がありました。その後、金雄熙氏（仁荷大学国際通商学部専任講師）の司会により、下記の研究発表があり、参加者は、様々な角度から日本を中心とした東アジアの諸問題を考えました。



プログラム

1. 林 慶澤（ソウル大学校比較文化研究所研究員）
教育制度に現れる日本的文化の風土 文化変容の観点から -
2. 南 基正（東北大学大学院法学研究科助教授）
再軍備ナショナリズムの出現と展望 朝鮮戦争期、右翼・旧軍人の動きを中心として -
3. ボルジギン・ブレンサイン（早稲田大学大学院文学研究科博士課程）
20世紀前半のモンゴルのナショナリズムと日本
4. 林 泉忠（東京大学大学院法学研究科博士課程）
グローバル化と「沖縄ナショナリズム」のジレンマ
5. 李 元徳（国民大学校国際学部助教授）
日韓政治関係の将来 - 日韓関係の争点と今後の課題 -



その後、参加者は、LAカルピヤサンギョブサルのバーベキューと、韓国ビールや焼酎やバクダンを楽しみながら、朝4時半まで熱い議論を交わしました。次回、来年7月に軽井沢での再会を期して、初めての日韓共同事業であるフォーラムは、盛会のうちに終わりました。

AISF ネットワーク

SGRA 「関口グローバル研究会」

SGRA事業実績(2001年6月~2002年5月)

2001年7月20日 第4回 SGRA フォーラム 「IT 教育革命: IT は教育をどう変えるか」

- ・ 斎藤信男 (慶應義塾常任理事) 「IT は教育を変えられるか」
- ・ 臼井建彦 (NEC eラーニング事業部) 「e-ラーニングの現状」
- ・ 西野篤夫 (鹿島 IT ソリューション部: SGRA 会員) 「マサチューセッツ工科大学の IT 教育戦略」
- ・ 楊接期 (SGRA 研究員: 台湾国立中央大学 Assistant Professor) 「台湾のバーチャル教育都市: Educities」
- ・ 李來賛 (韓国通信政策研究院専任研究員) 「情報化と政策」
- ・ 事例報告 ブラホ・コストブ、フェルディナンド・マキト、ヨサファット・スリスマンティオ、蔣恵玲



SGRA レポート # 8

2001年7月21・22日 軽井沢セミナー「歴史教科書問題を考える」

2001年10月1日 第5回 SGRA フォーラム 「グローバル化と民族主義: 対話と共生をキーワードに」

- ・ ペマ・ギャルポ (チベット文化研究所所長、岐阜女子大学教授) 「民族アイデンティティと地球人意識」
- ・ 林泉忠 (SGRA研究員、東京大学法学研究科博士課程) 「北京五輪と「中国人」アイデンティティ~グローバル化と土着化の視点から~」

SGRA レポート # 9

2001年10月23日 SGRA 日韓研究者交流会 (韓国、ソウル・陽平、24日まで、)

2001年12月21日 第6回 SGRA フォーラム 「日本とイスラーム: 文明間の対話のために」

- ・ 板垣雄三 (東京大学名誉教授) 「日本とイスラーム: 文明間の対話のために」
- ・ セリム・グランチ (東京ジャーミイ副代表) 「イスラームと日本と東京ジャーミイ」

SGRA レポート # 10

2002年5月10日 第7回 SGRA フォーラム 「地球環境診断: 地球の砂漠化を考える」

- ・ 建石隆太郎 (千葉大学環境リモートセンシング研究センター助教授) 「衛星データから広域の砂漠化を調べる」
- ・ ボルジギン・ブレンサイン (SGRA研究員・日本学術振興会外国人特別研究員・早稲田大学モンゴル研究所客員研究員) 「フィールドワークでみる内モンゴルの沙漠化」



SGRA レポート # 11